



## ひとりで考え ひとと考え 最後までやりぬく子

本校では、学校教育目標「ひとりで考え ひとと考え 最後までやりぬく子」のもと、急激な情報化の進展や国際化、さらには価値観の多様化といった激しく変化する社会の中で、子どもたち一人ひとりが豊かな未来を創造するために必要な力を育むことをめざしています。

大阪教育大学平野地区には、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の五校園があり、共に「豊かな未来を創り出す子ども」の育成をめざして、日々、授業実践を積み重ねてきています。

このような子どもの育成をめざして、小学校では、一昨年度より『学びを創り続ける子どもの育成』を主題とする実践研究に取り組んでいます。

また、小学校における子どもたちの学びの様相、幼稚園から高等学校（縦の連携）、特別支援学校（横の連携）との学びの連続性を踏まえ、五校園共同研究として、『ユニバーサルデザインにもとづき「分かる力」「考える力」「活かす力」を育む保育・授業づくり』にも取り組んでいます。

